

平成 22 年度中野駅周辺まちづくり推進会議の開催概要

第 1 回会議の開催概要

1. 開催日時
平成 22 年 11 月 25 日（木） 午前 9 時 30 分～ 12 時
2. 会場
中野サンプラザ 8 階 研修室 1
3. 出席者
委員 34 名のうち 31 名
4. 議事次第
はじめに 中野区の特徴
(1) 中野駅周辺まちづくりに関する計画
(2) 現在進行中のプロジェクト
(3) 今後の重点的プロジェクト
5. 主な意見
 - ・南口は北口に比べ、まちづくりが進んでいないと思う。
 - ・中野通り沿いは発展していかなければならない。
 - ・人が集まるための仕掛け、仕組み作りが必要である。
 - ・中野ならではの文化性を強調していくとよい。
 - ・九中跡地は地形的に高台にあり、体育館でなく違う活用ができると思う。
 - ・北口商店街は人通りが多く、来街者が増えて混み合う状況になると対応策を考えなければならない。
 - ・新北口駅前広場計画について、いくつもの信号を通り駅前広場や駐車場に入っていくのは渋滞を誘発するのではないか。

第 2 回会議の開催概要

1. 開催日時
平成 23 年 3 月 23 日（水） 午前 10 時～ 12 時
2. 会場
中野区議会棟第 1・2 委員会室
3. 出席者
委員 34 名のうち 33 名

4. 議事次第

- (1) 直近のまちづくりの動き
- (2) 区役所・サンプラザ地区のまちづくり
- (3) 今後の取り組み

5. 主な意見

- ・サンプラザの来客はそのまま帰るため、中野のまちを回遊していないのが現状。食事ができる場や憩える場が必要。
- ・北口の整備計画はあるが、南口は具体的な計画がなく、今後を懸念している。
- ・区役所・サンプラザ地区はまちの中心であり、将来を真剣に考えるべき。
- ・にぎわいの実現には周辺地域にないもの、地元にお金を落としてもらう仕組み、アクセスの便利さが必要。
- ・自家用車の使用を考えれば、駐車場対策は必要である。
- ・外国人を呼び寄せる日本的なものを取り入れてはどうか。
- ・ブロードウェイやサンモールは老朽化し道幅も狭く安全性が心配である。再開発の検討の余地はあるのか。
- ・エリアマネジメントをどうするか考えていく必要がある。